

会報ひまわり 第62号



～ 第62号発刊によせて～



会長
塚越 宏一

ひまわりの会の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか！
今年も肩の力を抜いて精一杯幸せな自分に有難うと感謝をしてみましょ
う！ 今も私たちの周りには多くの方が、ガンという病で今も苦しみ続け
ておりますが 私たちは罹患経験者として患者さんの現実に関心を持ち共
考えてみましょう。

そして、ひまわりの会が、ガン患者さんの1人でも多くの将来の見本に
成れるような私たちになりたいと願う自分達を知って戴きましょう。

RFLJ2024ぐんまで群馬中央病院医院長の内藤Dr、県立がんセンター院長
柳田Dr が多数の参加者をサバイバーテントに招いてガンの悩み、治療、心
得等についてわかり易い言葉で講演をして下さいました。

参加者は真剣に聴き入っておりました。傍聴者は誰一人、席を離れる方はいませんでした。ここ
ろの通った講演で難しい言葉はなく、私は今までにない満足感を戴きました。財団の友松専務さん
も魅入って傾聴されておりました。今まで出会ったことのない素晴らしい講演会でした。

私達ひまわりの会のメンバーが創設以来毎年みんなで癒しの機会として楽しみにしている秋季旅行
は、晩秋の11月28日に沼田の原田農園でリンゴ狩りとしゃれこみました。去年は気候不順でリンゴ
が店頭並ばなかったとの店の説明でした。不作で会いみることも食する事もできませんでした。今
年はたくさんの観光客が我先にという雰囲気でした。

我がグループも負けじの気持ちで皆リンゴ畑にもぐりこんで取り立ての美味しいリンゴを頬張
り、お土産用にも沢山手に取りました。草津温泉から参加した米山さんもほっぺをリンゴに負けな
い真っ赤な色に染めてご満悦の様子でした。

美味しい昼食を皆で戴き、満足いっぱい一路川場センター方面に向かい、しばらく車に揺られ
「吉祥寺」という臨済宗の立派な古寺の境内に到着、山門は素晴らしい彫刻が施されびっくり拝見し
ました。境内を進んで行くと百貨園と呼ばれているその名の通り沢山のお花が覗えました。
枯山水のお庭にもびっくりしました。記念写真も撮りました。

お参りをした清らかな気持ちで身が引き締まると同時に今年もお恵みに授けられますよう祈ってまい
りました。

私達はこの会報に記したように小さな幸せの中に
大きな喜びをかみしめております。

病も克服して一段落、仲間と一緒にこんな一時が
とても幸せです。これからも健康と希望と明るさで
みんなで楽しくひまわりを育て行きたい！

ときには、みんなで深呼吸をして愛の交流を確か
めながら素晴らしい人生を歩んで行きたいと思っ
てます。



令和6年度活動報告

○6月24日(月) 13:30~15:00 総会開催

昨年に引き続き、対面での開催ができました。総会の議決が済むと、みんなでお菓子を食べてお茶会を楽しみました。会員のみなさんの仲の良さが伝わる会でした。



○10月12日(土)~13日(日) 14:00~10:00 RFLJ2024ぐんま

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024に参加しました。ドクター講演、サバイバーズウォークに参加していただきました。会長は実行委員として4月から活動していました。新しい催しや参加者も少しずつ増えているので、会員の皆さんにもぜひご参加いただければ幸いです。



○11月7日(木) 定例会開催

○11月28日(木) 秋季親睦旅行



原田農園へ行き、みんなでりんご狩りを楽しみました。お昼ご飯とスイーツでおなかがいっぱいになった後は、思い思いにお土産を購入しました。その後は川場の吉祥寺にお参りました。お寺の山門とハート形の猪目窓の前で記念撮影しました。



○2月4日(火) 新年会



お弁当を注文し、財団内で新年をお祝いしました。風花のちらつく寒い日の開催でしたが、みんなで集まってゆっくりと語り合うことができました。



～事務局から～

人事異動に伴い、来年度から事務局の担当者が変更になります。

1年しか担当することはできませんでしたが、会員の皆さんの優しさをたくさん感じる事ができました。不慣れな私にあたたかいお言葉をかけていただき、本当にありがとうございました。

石田 彩

Thank
you